

2023年度 イリノイ大学 アーバナ・シャンペーン校 (UIUC) 訪問学術交流プログラム 募集要項

教育・総合科学学術院では、イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校 (UIUC) (以下、「UIUC」という) 訪問学術交流プログラム (Short Visit) を実施します。本プログラム参加者には、独立行政法人 日本学生支援機構により、奨学金が支給されます。つきましては、以下のとおり参加学生を募集します。

(ご参考) UIUC : <https://illinois.edu/>
<https://education.illinois.edu>

この件に関する説明会を下記要領で開催いたします。
関心のある方、応募希望のある方は是非ご参加ください。

● 2023年度 UIUC 訪問学術交流プログラム説明会

日時 : 2023年7月31日 (月) 15:30~16:00 (事前予約制)

場所 : オンライン開催 (Zoom)

予約 : 下記申請フォームより、事前の参加登録をお願いします。

参加登録後、当日の Zoom 情報が自動返信メールで届きます。

申請フォームは [こちら](#)

I. 募集プログラム

【UIUC 教育学部・言語学部との学術交流プログラム】

日程 : 現地に滞在する期間 : 2023年10月13日 (金) ~10月23日 (月) (11日間)

事前学習 : 9月または10月にオンラインによる学習

事後学習 : 帰国後10月下旬にオンラインによる学習

※事前学習および事後学習を含めて31日間のプログラムとなります。詳細は説明会にて説明いたします。

募集人数 : 12名

募集対象 : 教育学研究科 (含高度教職実践専攻) 在学生、教育学部3年以上の在学生。

内容 : 演習・講義等への参観、現地の学校訪問、教育系の学会参加、双方の学生交流等

担当教員 : 原田 哲男教授 (教育・総合科学学術院)

奨学金 : 80,000円 (独立行政法人 日本学生支援機構より支給)

単位の付与 : 修士課程の学生は、事前指導、プログラムへの参加、事後指導を通して、

2単位を取得できる。詳細は、シラバスで「海外学術交流」を検索。

※ プログラムの詳細内容については、参加決定者に別途連絡します。

※ 現地における滞在費（交通費、宿泊費）は全て派遣留学生の自己負担となります。

II. 応募資格・奨学金受給要件

- (1) 日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者。
- (2) 出願時および実施期間中を通して、早稲田大学大学院教育学研究科・教育学部の学生（正規課程のみ、科目等履修生は含まない。）として在籍する者であること。
- (3) 前年度の成績を基に日本学生支援機構が算出する成績評価係数が基準以上である者（大学院1年生の場合は、学部4年次の成績を基にする）
* 応募後に算出します。**大学院1年生で他学部または他大学出身の方については、出身学部または出身大学に成績表をお取り寄せの上、応募期間内に申請してください。**
- (4) プログラム終了後、本学に戻り学業を継続する者であること。
- (5) 本プログラム参加のための奨学金（渡航費及び返済が必要な貸与型奨学金や学費ローンは含まれない）を受ける場合、その額（複数の団体からの場合は合計額）が、本奨学金額（80,000 円）を超えないこと（「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム」との併給不可）。
- (6) その他、日本学生支援機構の規定に反しないこと。

III. 応募方法

1. 提出書類

- (1) 計画書（Word）：リンクよりダウンロードの上、作成してください。
<https://waseda.box.com/s/5paa1yo76xmyfby48v8a4g5x1mvigv2b>
- (2) パスポートのコピー：本人に関する記載事項のすべての欄および顔写真のコピー（スキャンデータ等により受付）
- (3) 語学能力証明書
※ 以下の英語能力を証明するスコアカードの提出が望ましい（コピー可。原本を提出した場合、スコアカードは返却しません）。スコアカードを提出できない場合は、上記「留学計画書」の所定欄に「自己評価」（英検、TOEIC 等の英語能力試験のスコアや短期留学経験等も含めることが望ましい）を記入すること。

◆ TOEFL-iBT 68 点 以上／120 点満点

IELTS 6.0 レベル 以上／最高レベル：9

注）上記スコアカードの有効期限は、受験後 2 年間です。また、スコアはオンライン表示されたものを添付してください。

2. 応募締切：2023年8月4日（金）23：59【厳守】

3. 提出方法

データで提出（事務所への直接提出および郵送での受付不可）

下記の Box の URL にアクセスし、ファイルをアップロードしてください。

<https://waseda.app.box.com/f/eb31fd56c22b4e958e14d2ea2eb0c7e3>

★ファイルの申請方法詳細は[こちら](#)をクリックしてください。

4. 応募上の注意点

- (1) 本プログラム期間内の早稲田大学の講義は、公欠扱いとはなりません。
- (2) 途中参加、途中帰国は認められません。
- (3) 学内選考の結果、派遣留学生として選出された後の辞退は認められません。
- (4) 現地における滞在費（交通費、宿泊費）は全て派遣留学生の自己負担となります。

IV. 選考

1. 選考方法

- (1) 一次選考：書類選考（必要に応じて、書類を取り寄せて頂く場合があります。）
- (2) 二次選考：担当教員による面接（一次選考通過者に対してのみ実施）

2. 選考結果の通知方法

選考の結果は e-mail にてお伝えします。

V. その他

1. 現地での宿泊・航空便等

参加学生ご自身でご手配下さい。

2. 大学指定の海外旅行保険への加入義務

参加学生は、大学指定の海外旅行保険に加入することが義務付けられています。（一般的な同レベルの補償内容の海外旅行保険と比べ保険料が抑えられており、本学専用の相談窓口等、専用連絡フローを設置していることが特徴です）。詳細については、派遣決定後にお知らせします。

3. 帰国後の報告書提出

参加学生は、帰国後速やかに「報告書」を作成の上、事務所に提出して下さい。「報告書」の提出が無い場合、奨学金は支給されません。「報告書」の様式は、派遣決定後にお知らせします。

4. 奨学金の支給時期

上記 3 の報告書提出後に支給されます。大学に登録してある「本人名義口座」へ振り込む予定です。

以上

＜プログラムに関する問い合わせ＞

原田 哲男教授（教育・総合科学学術院）

e-mail : tharada@waseda.jp

＜奨学金・海外旅行保険に関する問い合わせ＞

教育・総合科学学術院事務所 庶務係 福地・岩村

e-mail : edu-global@list.waseda.jp